

# 議会だより

## 6月臨時会

第507回臨時会が6月11日に開催され、上程された条例の制定を原案通り可決した。

▼町長・副町長及び教育長の給料月額の特例措置に関する条例について

臨時的措置による本特例条例の終期を平成30年5月30日に定めるもの。

(町長報酬削減30%、副町長、教育長報酬削減20%)



扇谷光恵 議員

### 議会議員補欠選挙

#### 新議員が決定！

さる5月20日海士町議会議員補欠選挙が行われ、無投票当選で扇谷光恵氏が新議員となりました。

上記の臨時会において、扇谷光恵議員は「議席の指定」を受け、また、「産業建設常任委員会委員」に選任されました。

冒頭、扇谷議員から「常に町民の皆様の声に耳を傾け、町政に反映させ、昔からこうしていたからではなく、改善できるところは改善し、新しい風を吹かせ、ひらめいたら直ぐ行動、皆様の喜ぶ顔が見たい！をモットーに頑張りま



### 第39回全国町村議会議長・副議長研修会報告

議長 上田 正子

5月27日から28日の2日間にわたり、東京（メルパルクホール・約1600人参加）に於いて開催された。

この研修会は、町村議会議長・副議長の研鑽の場として、昭和51年から毎年行っているものである。

第1日目は、「住民と歩む地方議会」と題して、山梨学院大学法学部教授 江藤俊昭氏から基調講演をいただき、続いてシンポジウムでは、『これからの町村議会のあり方』をテーマに、近藤哲雄氏（北海道大空町議会議長）、奥津勝子氏（神奈川県大磯町議会議長）、原 悟郎氏（長野県南箕輪村議会議長）、岩田重成氏（熊本県御船町議会議長）の4名のパネラーが熱心に討議した。

この中で、住民に開かれた議会を目指して議会報告会や議会と語る会を開催している事例は印象的であった。

第2日目は、民俗研究家の結城登美雄氏が「地域づくりを考える」を標題に、全国各地の地域づくりの事例を紹介した話の中で、良い地域の7つの条件を提示された。

- ① よい自然風土があること
- ② よい仕事の間があること
- ③ よい居住環境があること
- ④ よい文化があること
- ⑤ よい仲間がいること
- ⑥ よい学びの場があること
- ⑦ よい行政があること

最後にジャーナリストの後藤謙次氏から、「日本の政治経済の現状と今後の行方」と題した講演があった。かつて共同通信社で政治部記者として活躍され、政治部長、編集局長を経験された方で、政界、財界との交友関係の深さを披瀝、そして安倍総理大臣の外交、内政における政治手腕を高く評価し、今後の政治、経済、外交課題は数多くあるが、安倍政権はこれらの課題を解決し、安定した政治が継続されるとの見通しを示された。

### 島根県町村議会議長会 臨時総会

#### 〈奥出雲町で開催〉

5月21日、平成26年度第1回臨時総会が開催され左記に報告する。

#### (議題)

- ① 諸報告
- ② 平成25年度歳入歳出決算ならびに財政調整積立金の管理運用について
- ③ 副会長の補欠選任について
- ④ 幹事の補欠選任について
- ⑤ 全国過疎地域自立促進連盟理事の補欠者の選考について
- ⑥ 決議（本会存続堅持に関する件）等、決算認定および他案件についても満場一致で採択された。

役員の補欠選任については、副会長に沖田守氏（津和野町議長）が決定。また、監事については、美郷町の佐竹一夫議長に決定し、任期は副会長とともに平成27年6月20日まで。さらに過疎連盟の補欠選挙は川本町の植田昌平議長に決定。（平成27年12月4日まで）。

# 隠岐広域連合議会報告

亀谷 潔  
波多紀 昭

また、「本会の組織と機能を維持することを確認する決議」については、満場一致で原案通り採択された。今後はこれに基づき翌年度からの町村負担金の増額について交渉を詰めていく予定。来年度は300万円増額し、1,800万円とすることを認めるよう要請中である。

## 〔奥出雲町現地視察にて〕

「たたらと刀剣館」では、たたら歴史を学び、現在、唯一操業している「日刀保たたら（非公開）」の映像や実物大のたたら地下構造模型は壮大であった。

また、日本棚田百選にも選ばれている大原新田は、糸原家が砂鉄を採取するために山を削り鉄穴流しの手法で出土を整地して造成し、次々と棚田を作り稲作を奨励したもので、傾斜地に美しい景観を呈していた。糸原記念館は、松江藩鉄師頭取としてたたら製鉄を営んだ糸原家で、関係資料多数が保存されている。管理の行き届いた庭園は誠に素晴らしく、深く感動を与えたものだった。

平成26年第2回定例会が6月3日に開催され、提出された議案は、副広域連合長の選任同意案件2件、報告案件1件、承認案件5件、条例の一部改正案3件、補正予算案件4件の計15件について審議され、全て原案のとおり全会一致で可決した。

成25年度8月に福知山市で発生した花火大会火災を踏まえ、対象火気器具等の取り扱い規定の整備、屋外における催しの防火管理体制の構築を図るもの。

▼補正予算案では、人事異動等による人件費の増額、減額組み替え等を行うもの。

▼同意案件は、隠岐広域連合規約に基づき、新たに就任された隠岐支庁長山岡尚氏と、この度の選挙で当選された海士町長山内道雄氏を隠岐広域連合副連合長に選任するものである。

▼専決補正案は、平成25年度の決算見込みに係る予算調整により、不要額処分を行い、構成団体の分担金及び負担金を減額するもの。

▼条例の一部改正案は、島前病院の組織の変更に伴い部局及び役職の名称を改めるものや、消防手数料の単価改正、火災予防条例の改正では、平

## 諸般の報告

- 5月
  - 町村議会議長会監査
  - 隠岐島町村議会議長会総会
  - 隠岐広域連合議会運営委員会
  - 隠岐島前森林復興公社総会
  - 第37回関東海士後鳥羽会総会
  - 例月現金出納検査
  - 町村議会議長会臨時会
  - 隠岐広域連合全員協議会
  - 隠岐島前森林組合通常総会
  - 第39回町村議会全国議長研修会
- 6月
  - 全員協議会
  - 第2回隠岐広域連合議会定例会
  - 海士町図書館運営委員会
  - 第507回海士町議会臨時会
  - 議会運営委員会
  - 例月現金出納検査
  - 全員協議会
  - 議会運営委員会



【編集後記】  
■気象庁は、南米ペルー沖の海面の水温が上昇し、その状態が1年くらい続くエルニニョ現象が、5年ぶりに発生する可能性が高く、日本付近でも梅雨時期に大きく影響を受ける見込みで、6月2日に九州地方、4日には島根県を含む中国地方、近畿地方、東北地方、5日は関東甲信越地方、北陸地方、7日に東北北部まで、梅雨の発表のない北海道を除き、全国全ての地方が梅雨入りした模様であると発表した。  
■大気の状態が不安定で高知県や関東、東北地方では、局地的に豪雨となっているところがある。6月は梅雨前線の北上が遅く、本州付近に停滞し易く、全国的にぐずぐずいた天気になると予想している。この時期は、気持ちも『ジメジメ』した嫌な感じがする。また、腰痛や神経痛等の持病のある人にはつらい日々だ。無理をしないよう乗り切りたいものだ！

